

私のところへ息子夫婦が1ヶ月に一度くる

い乗ってくる嫁さんは一時間おしゃべりかして

料理を征ってくる、やさしい中心であいらしい

息子は父足の似そを叩いてくる

そのあと私の部屋と一緒に食事をする、がイス

がないので、おしゃべり部屋から座イスを揺る

て乗るやいばるやい

私の部屋にイスがほしいとずーと思つてい

たが、どうせなう、今の私の嫁さま、すうゆるの

が、ほしと通販でさがして、いたら、おつて

しつかりした本づくりで着目されたものが有り両う

でがのやうな回転する

私はりんじりの笑をに「私の体加で」よいのをい

ふろかときくと「それだやね」座席が軍いだすり

ゆるいで「ゆる」左しか二程ほどゆるい

車イスが「ゆる」しよ、覚ることにするしよ

「ゆる」人が来た時はいすが「ゆる」たよかよいと

「ゆる」ん？「ゆる」わやな「ゆる」しよ

その「ゆる」ニヶ月程あきた

「ゆる」の「ゆる」保つていいでしょうか

そのへんに1の社長にもはなした
たあけて

くゆる旨、ありがとございます。
その後

おしり 秋の末、
去年のせいり少りおめい
てい

秋のや者の
夢より、
集める
あく

話 話 話するに
実行はする
あつ

どうして人に
おろろと
あつた

自分の事は
自分でする
自分一人
であつた